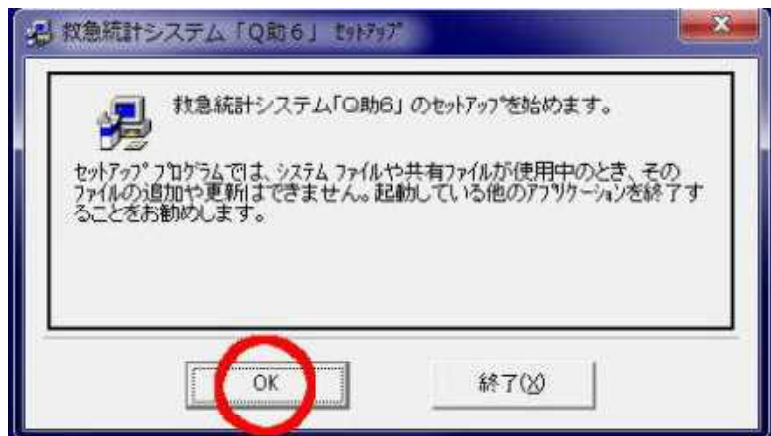
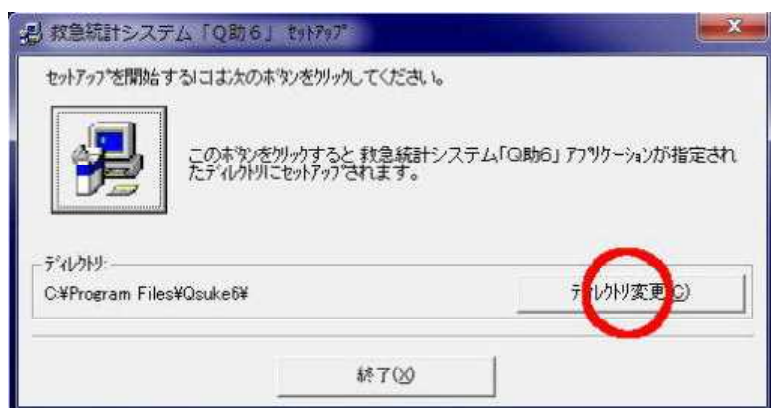


## 「Q助6」セットアップ手順（CDからインストールする場合）

CD内の setup.exe を実行して下さい。

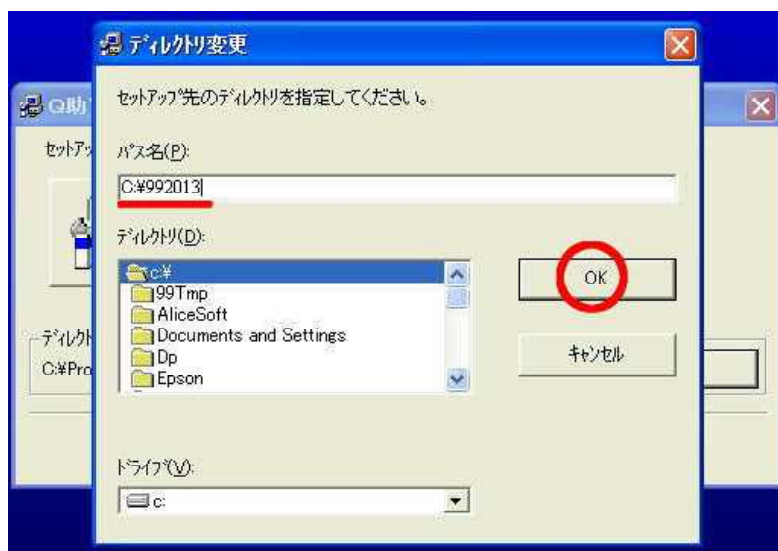


「OK」ボタンを押して下さい。

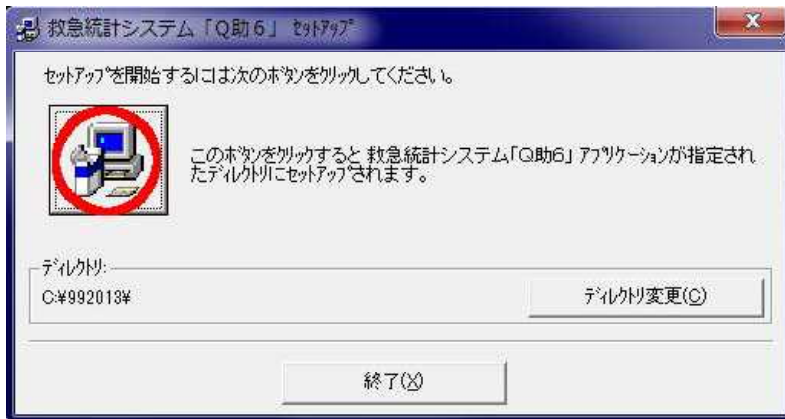


セットアップディレクトリは [C:¥992013]の方が、後々都合がいいので左のように表示があった場合は、ディレクトリの変更を行って下さい。

尚、Program Files の中に作成すると保護が働きデータの書き込みができないことがあります。



パス名を、**C:¥992013** と書き直して「OK」ボタンを押す。



アイコンのボタンを押して下さい。  
(インストールが開始されます)



途中、内部ファイルに同名のファイルがある場合左記のようにメッセージが出ることがあります。  
(ファイル名は左記と同じではありません。)



以上でセットアップは終了です。

配布されたCD内には、マニュアル及びオフライン処理「変換ルール設定」ファイルがフォルダ¥AmbuData212の中に

- AmbulanceDef.xml
- CSVSet.xml が入っているので 貴パソコン内の Ambulance¥AmbuData フォルダのファイルにコピーして下さい。(オフラインシステムのバージョンが V2.1.2.0 に対応)

救急隊の設定は貴本部で行ってください。(7頁参照)

## 【セットアップ又はバージョンアップを行ったときの初期設定方法】

**※最初に必ず行って下さい。**

デスクトップのマイコンピュータ(コンピューター)を起動し、ドライブCのフォルダ992013を開けて、「Qsuke6.exe」のショートカットをデスクトップに作成して下さい。

起動 (初期メニュー画面)



最初に「Q助6」を起動し、「実行環境設定」を実行して下さい。

## 「実行環境設定」画面



1) 「Q助6」の使用ドライブ等の確認。

(署所の選択)

2) 署所設定を実施。

都道府県をクリックすると右側に本部名と署所が表示されるので、該当する署所をクリックする。

(データテーブル準備)

3) 使用するデータテーブルをどの方法で準備するか選択。

括。

データテーブルの設定で、下記の①と③は必ず先に署所を認識させてから、左側の窓からドライブの指定とフォルダを選択すること。

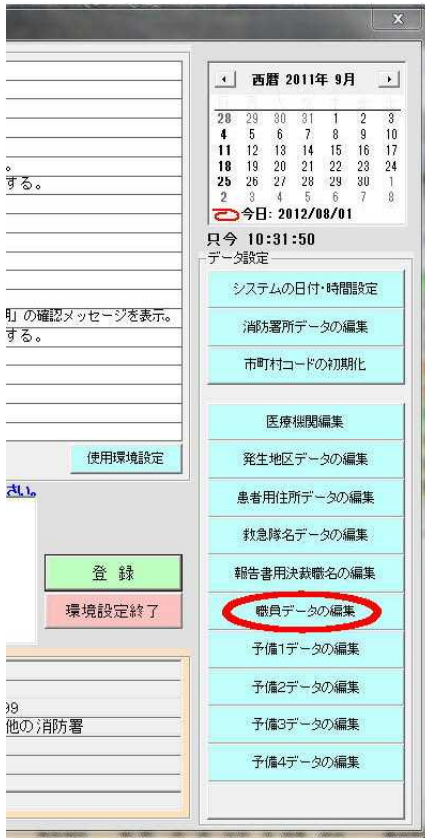
①同一コンピューター内に「Q助V」が存在する場合は、そのデータを継承する。

②初めての使用で、空データを作成し自分で設定する場合に使用。

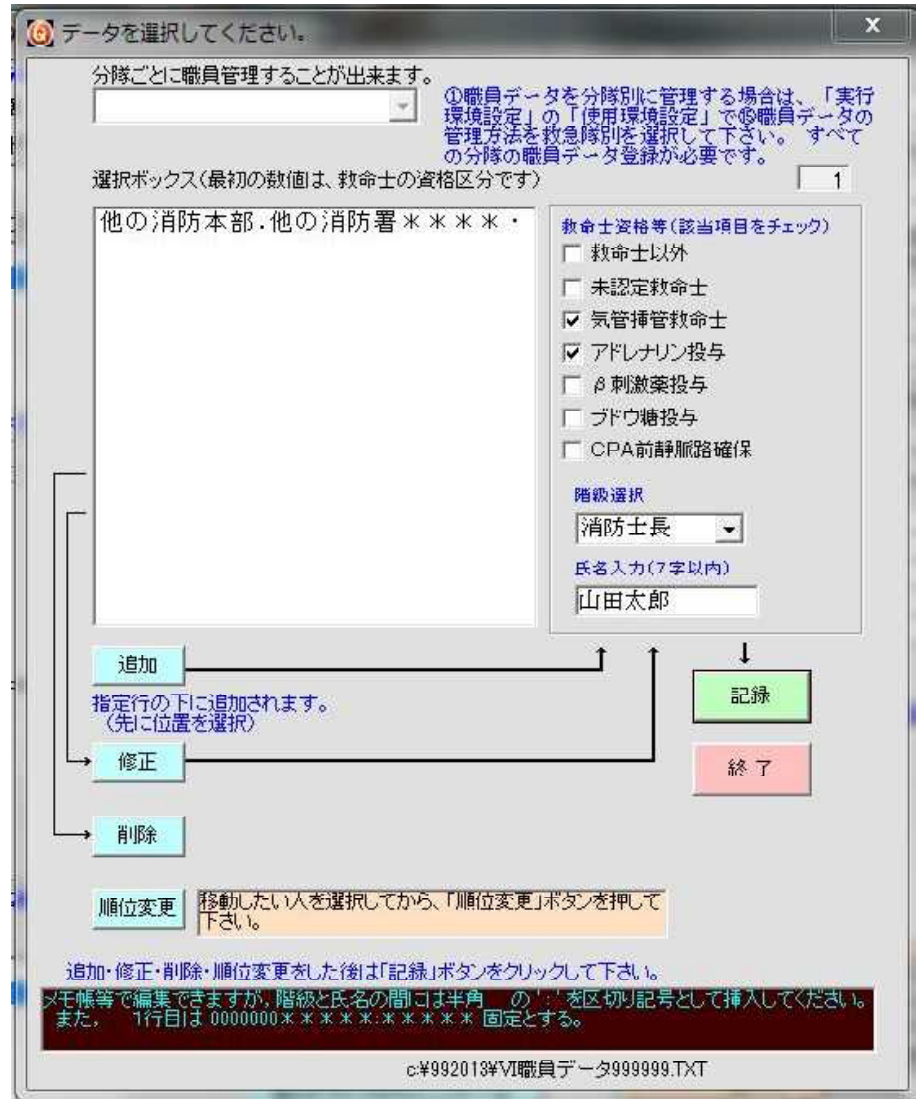
◎CDが送付されてきて、CD内の ¥DataTbl フォルダに **Q6Data.EXE** がある場合は、各データが圧縮されているのでそれを実行して下さい。

「実行環境設定」の右サイドのボタンから「職員データの編集」を実行して下さい。

↓(職員データ編集画面)



↑(実行環境設定画面)



データ例

"0000000 \* \* \* \* \* : \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* " 7桁の資格区分コードと階級及び氏名。

- 1桁目が[1]…救命士以外
- 2桁目が[1]…未認定救命士
- 3桁目が[1]…気管挿管資格認定救命士
- 4桁目が[1]…アドレナリン投与資格認定救命士
- 5桁目が[1]…β刺激薬投与資格認定救命士
- 6桁目が[1]…ブドウ糖投与資格認定救命士
- 7桁目が[1]…静脈路確保資格認定救命士

新たに追加する場合は、「追加」ボタンを押し、救急救命士の資格をチェックし、階級を選択し氏名を7文字以内で全角入力して下さい。

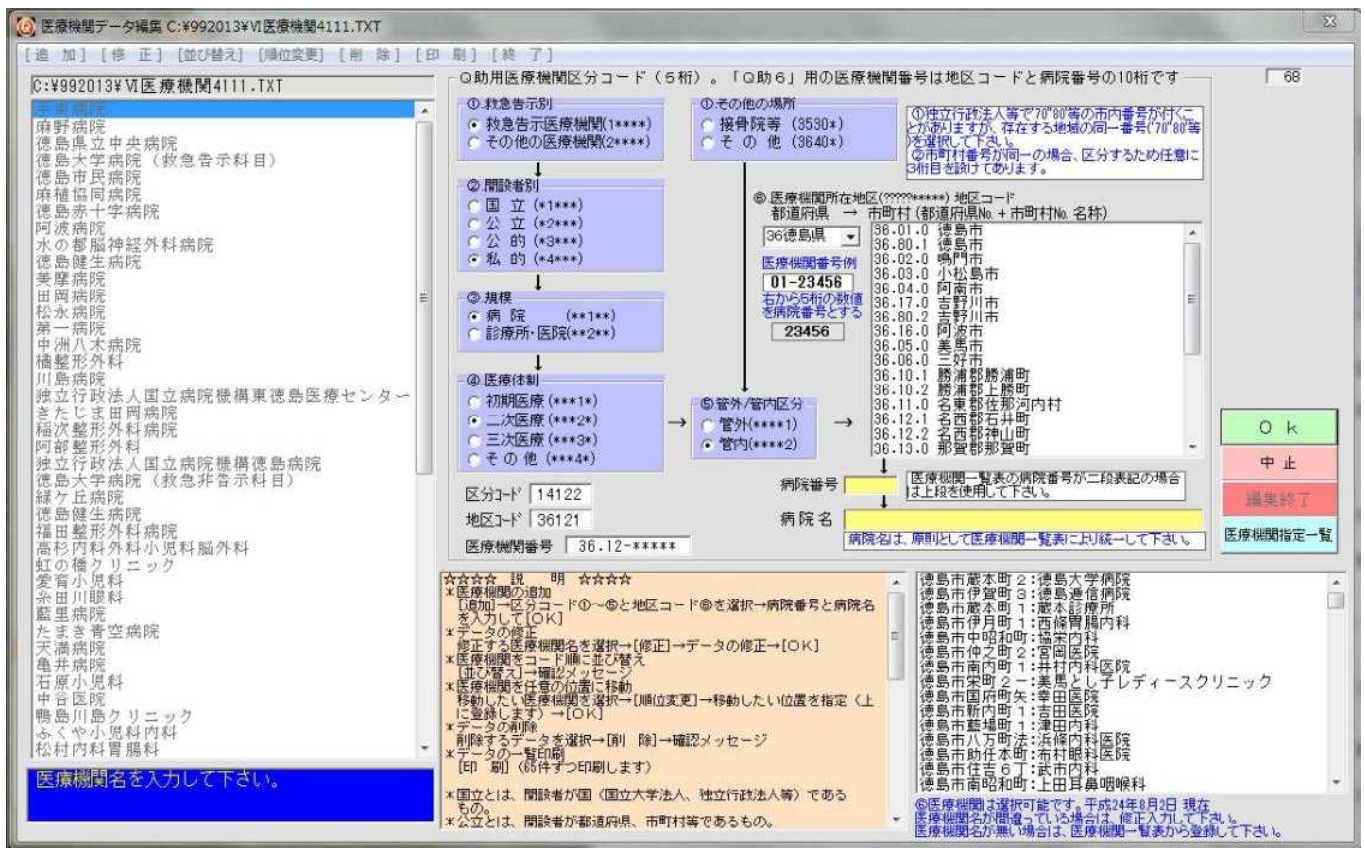
修正は、データを指定してから「修正」ボタンを押し修正したら「記録」ボタンを押す。

削除は、削除したいデータを指定してから「削除」ボタンを押す。

並び替えを行いたいときは、変更したいデータを指定し「順位変更」を押し、次に移動したい位置の上位のデータを指定して「記録」ボタンを押すと、指定位置の下に移動します。

※なお、データはテキストファイルなので他のソフトでも編集可能です。

「実行環境設定」の右サイドのボタンから「医療機関編集」を実行して下さい。



### データ例

"11131","3680110015","徳島大学病院" これが、1医療機関のデータです。(テキストファイルなのでメモ帳等の編集ソフトで編集できます。ただし、文字数に制限があります。)

医療機関データは、

- ・従来の5桁の「区分コード」(告示別・開設者別・規模・医療体制・管区)の他に10桁の医療機関固有番号が付くようになりました。
- ・医療機関固有番号は、2桁の都道府県コードと3桁の市町村コード及び5桁の病院番号です。市町村コードは、旧来の市町村の区分けを参考としており医療機関一覧表では細分化されていない市町村に対し3桁の市町村コードを付加しています。これは、市町村リストから町村を選択することにより同じコードでも枝番を付けて区分しております。

例えば、上記の名西郡石井町と名西郡神山町では[36 12]と表示されていますが、神山町を選択すると地区コードは[36122]と表示されます。(石井町は[36121])

また、医療機関一覧表を見ても国立病院等の場合に医療機関の所在地コードに通常の市町村番号以外に[70][80]等の番号が付いています。

例 徳島大学病院 の場合

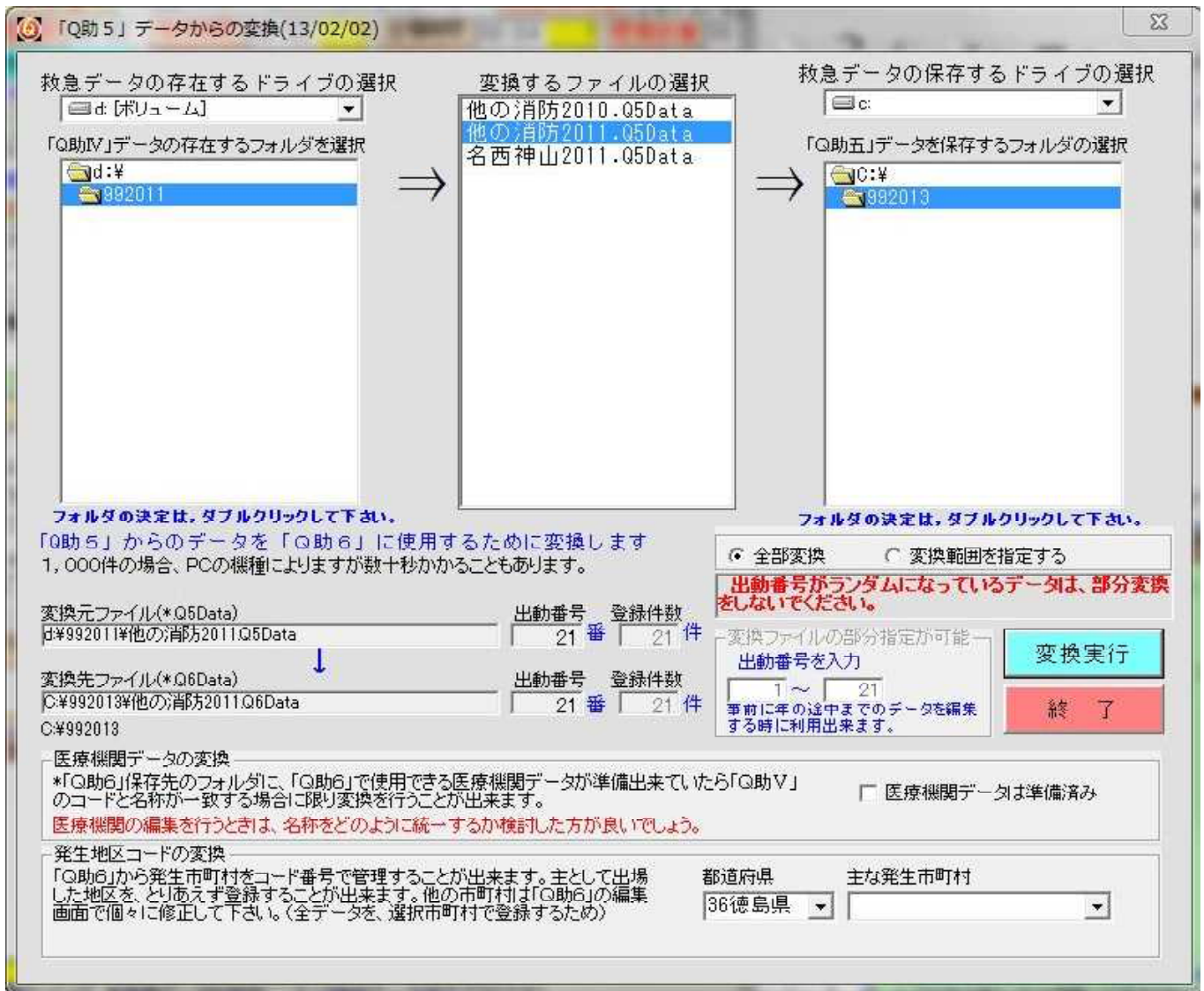
「全医療機関一覧表」67頁から 徳島市内で[80-10015]となっています。

地区コード、徳島県[36]、所在地コード[80]で最初の80だから[1]となり[36801]。

### ※保険医療機関の「医療機関コード」調べ方。(「Q助6」のHPからアクセス可能)

- ① 地方厚生(支)局ホームページのトップ画面にある「業務内容」へアクセスする。
- ② 「保険医療機関・保険薬局関係」へアクセスする。
- ③ 地方厚生(支)局管内の「保険医療機関・保険薬局の指定一覧」が掲載されている。

「Q助V」からのデータ変換（「Q助V」のデータを継承することができます。）



「Q助6」用の医療機関データを事前に作成することをおすすめします。病院区分コードと医療機関名が一致したら「Q助6」で使用できるように変換します。

- 1.左の窓から、「Q助V」のデータフォルダを選択。
- 2.中の窓から、変換するファイルを指定。
- 3.右の窓から、「Q助6」のデータフォルダを選択。
- 4.変換するデータの出勤番号を指定することができます。
- 5.「Q助6」用の医療機関が準備出来ていたら、「医療機関データ準備済み」をチェックマークを入れる。
- 6.最多発生地区を「主な発生市町村」リストから選択。（変換後、他の市町村は修正して下さい）

※発生市町村を管理しない場合は、何も選択しないで下さい。

使用におけるマニュアルは、ホームページからご覧下さい。

<http://myozai119.jp/Qsuke6/index.html>

## 【必須 救急隊の登録】

### ①オンライン処理システムから登録

救急隊情報登録
救急調査オンライン処理システム/2

更新
選択解除
戻る

消防本部	368636 名西消防組合消防本部
救急隊名	神山消防2分隊
フリガナ	カミヤマショウボウキュウキュウタイ
コメント	

救急隊一覧					
	No.	救急隊名	フリガナ	コメント	登録日時
削除	変更	0000	石井消防1分隊	イシイショウボウキュウキュウタイ	2007年02月09日 22時17分
削除	変更	0001	石井消防2分隊	イシイショウボウキュウキュウタイ	2007年02月09日 22時17分
削除	変更	0003	神山消防1分隊	カミヤマショウボウキュウキュウタイ	2011年02月28日 15時22分
削除	変更	0004	神山消防2分隊		2011年02月28日 15時23分

【管理業務】の「救急隊情報登録」画面

署所分の救急隊名を登録する。

区分が出来ればよいので、簡単な名称でも良い。

例えば当署では2署あるので、石井救急隊と神山救急隊の2件でも可能

### ②オフライン処理システム

【変換ルール設定】の1行目「救急隊」の設定

救急活動記録情報 変換ルール設定 選択型

追加
変更
削除
上へ
下へ
戻る

項目名
救急隊

ファイル識別	CSV(変換前)の列番号	CSV(変換前)のデータ	変更後の選択肢
S	1	石井消防1分隊	0000: 石井消防1分隊
S	1	石井消防2分隊	0001: 石井消防2分隊
S	1	神山消防1分隊	0003: 神山消防1分隊
S	1	神山消防2分隊	0004: 神山消防2分隊
S	1	石井消防予備	0000: 石井消防1分隊
S	1	石井消防2予備	0001: 石井消防2分隊
S	1	神山消防署1分	0003: 神山消防1分隊
S	1	神山消防署2分	0004: 神山消防2分隊

その他

ファイル識別は「S」、CSVの列番号は「1」とする。

CSV（変換前）のデータは、各署で使用しているすべての救急隊名を指定する。

変更後の選択肢では上記の救急隊名がオンライン処理で登録した救急隊のどれに該当するか指定する。

C D内「医療機関」フォルダには、各都道府県の病院データが登録されています。  
新しい医療機関は登録されていないことがあります。解凍し使用してみてください。

- 01Iryou.EXE …… 北海道
- 02Iryou.EXE …… 青森県
- 03Iryou.EXE …… 岩手県
- 04Iryou.EXE …… 宮城県
- 05Iryou.EXE …… 秋田県
- 06Iryou.EXE …… 山形県
- 07Iryou.EXE …… 福島県
- 08Iryou.EXE …… 茨城県
- 09Iryou.EXE …… 栃木県
- 10Iryou.EXE …… 群馬県
- 11Iryou.EXE …… 埼玉県
- 12Iryou.EXE …… 千葉県
- 13Iryou1.EXE …… 東京都 1 (未作成)
- 13Iryou2.EXE …… 東京都 2 (未作成)
- 14Iryou.EXE …… 神奈川県
- 15Iryou.EXE …… 新潟県 (未作成)
- 16Iryou.EXE …… 富山県
- 17Iryou.EXE …… 石川県
- 18Iryou.EXE …… 福井県
- 19Iryou.EXE …… 山梨県 (未作成)
- 20Iryou.EXE …… 長野県 (未作成)
- 21Iryou.EXE …… 岐阜県
- 22Iryou.EXE …… 静岡県
- 23Iryou.EXE …… 愛知県 (未作成)
- 24Iryou.EXE …… 三重県
- 25Iryou.EXE …… 滋賀県 (未作成)
- 26Iryou.EXE …… 京都府 (未作成)
- 27Iryou.EXE …… 大阪府 (未作成)
- 28Iryou.EXE …… 兵庫県
- 29Iryou.EXE …… 奈良県
- 30Iryou.EXE …… 和歌山県 (未作成)
- 31Iryou.EXE …… 鳥取県 (未作成)
- 32Iryou.EXE …… 島根県 (未作成)
- 33Iryou.EXE …… 岡山県
- 34Iryou.EXE …… 広島県 (未作成)
- 35Iryou.EXE …… 山口県 (未作成)
- 36Iryou.EXE …… 徳島県
- 37Iryou.EXE …… 香川県
- 38Iryou.EXE …… 愛媛県
- 39Iryou.EXE …… 高知県
- 40Iryou.EXE …… 福岡県
- 41Iryou.EXE …… 佐賀県 (未作成)
- 42Iryou.EXE …… 長崎県 (未作成)
- 43Iryou.EXE …… 熊本県 (未作成)
- 44Iryou.EXE …… 大分県 (未作成)
- 45Iryou.EXE …… 宮崎県 (未作成)
- 46Iryou.EXE …… 鹿児島県
- 47Iryou.EXE …… 沖縄県